歯科衛生士復職支援並びに離職防止事業セミナー

歯科衛生士復職支援並びに離職防止事業運営協議会では、 令和7年度セミナーを下記のとおり2回にわたり企画いたしました。 参加費は無料なので、ぜひご参加ください。



第1弾

令和7年12月21日(日)10:00~12:30

■演題1 「今あらためて確認したい歯科医療における院内感染予防対策」

東北大学大学院歯学研究科 リハビリテーション歯学講座 分子・再牛歯科補綴学分野 教授 江草 宏 先生

歯科医療では従来、『標準予防策』を徹底してきました。近年、院内感染の脅威となった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)において特に警戒すべきは、飛沫感染やエアロゾル感染です。そのため、現在の標準予防策には、新興感染症に備えるためにも、口腔外バキュームの活用など、従来の対策に加えた新たな要素が求められています。歯科はもともと感染対策への意識が高い医療分野であり、患者、そして自らを守るために、コロナ以前から感染予防策を実践してきました。その蓄積と自負をもって、新たなスタンダードを定着させることが、アフターコロナ時代においても安心して受診できる医療機関のモデルとして歯科が国民に認識されることにつながると考えます。本講演では、そのためのポイントを改めて整理・共有したいと思います。

- ■演題2「歯科衛生士が支えるSPT~基礎とこれからを考える~」
 - 一般社団法人宮城県歯科衛生士会 常務理事

人見 早苗 先生

私は2006年に、原著「一般歯科医院におけるメインテナンス治療の長期効果に関する研究一歯科衛生士を中心としたSPTの評価一」を日本歯周病学会で発表させて頂きました。お蔭様で日本歯周病学会編纂の2008年「歯周病の検査・診断・治療計画の指針」から、2022年「歯周治療のガイドライン2022(2024.10.21更新)」*16.継続管理の項目8)と、現在に至るまで多くの研究等にも引用して頂きました。当時の研究を振り返りながら、現在の歯科衛生士の教育現場での指導内容も踏まえ、SPTでの歯科衛生士が果たすべき役割や、SPTの問題点等をまとめて解説致します。特に、これからの超高齢社会での歯周治療に携わる歯科衛生士に理解して頂きたいことを、共有できればと考えています。

第2弾

令和8年2月1日(日)10:00~12:30

- ■演題1「歯科衛生士とチームで行う訪問歯科診療」
 - 一般社団法人宮城県歯科医師会 常務理事

相澤俊彦 先生

歯科衛生士が働く場所は、歯科診療所や病院が多いものです。しかし、近年では高齢化が進んでおり、通院にて歯科診療を受けることの出来ない患者さんが増加しています。そこで、そのような方々に向けて訪問歯科診療が行われるようになってきています。これからニーズがどんどん高まっていく訪問歯科診療ですが、その働き方や実務についてはまだまだ知らない歯科衛生士が多いものと思います。今回は訪問歯科診療が増加してきている背景や、実際の実務・働き方・やりがい等について紹介します。

■演題2 「周術期における口腔健康管理について」

東北大学病院診療技術部歯科衛生部門 歯科衛生副士長

石井 京子 先生

周術期における口腔健康管理は、術後合併症の予防や、全身状態の安定化に重要な役割を担っている。周術期に生じる合併症には感染症が関連していることが多く、口腔衛生状態を良好に保つことは、口腔常在菌を減少させ誤嚥性肺炎や創感染の予防に繋がると報告されている。そのため、術前から術後まで一貫した口腔健康管理の構築が求められている。

本大学病院では、術前から歯科医師による口腔内の精密検査を実施し、歯科衛生士が患者の口腔衛生状態を把握したうえで、専門的口腔衛生管理を行っている。

本研修会では、周術期における口腔健康管理の基本的な考え方や、術前・術後の各段階に応じた口腔ケアの実際、全身疾患のリスク評価のポイントや多職種連携の重要性について解説する。また、地域医療との連携や症例を交えた実践的な内容を通じて、参加者が自施設でより効果的な周術期口腔管理を実践できるよう理解を深めることを目的とする。

会場	宮城県歯科医師会館(仙台市青葉区国分町1-5-1) *ハイブリッド形式での開催となります。Webによるリモート参加も可能です
対 象	歯科医師·歯科衛生士 参加費 無料
参加方法	会場での参加、またはzoomでの参加となります。申込み方法は①Webフォーク②申込書使用のいずれかとなります。申込書使用の場合、下記の申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。zoomで参加の場合は、後日、メールにてzoom事前登録のご案内をお送りいたします。 https://forms.gle/oR8bWDhtdgRwe91d8 *QRコードからもお申込みいただけます 第1弾(12/21開催): 令和7年12月12日(金)
	第2弾(2/1開催) : 令和8年1月16日(金)
	参加申込書
	ジル 中心自
[FAX])22-225-4843 申込日: 令和 年 月 日
ご氏名	
職種	□ 歯科医師(宮城県歯科医師会所属地区:)□ 歯科衛生士
診療所	* 現在お勤めでない場合は「休職中」とご記入ください
電話番号	
	●令和7年12月21日(日) 参加方法 □会場参加 □ Web参加

複数名で参加甲込みされる場合は、恐れ入りますが甲込書をコピーしてご使用ください。

1日(日)

みやぎ歯科衛生士応援サイトでは、

受講日

メールアドレス

歯科衛生士お役立ち情報を配信しています!

●令和8年

参加方法

2月

□会場参加

URL: https://dh-fukushoku.jp



Web参加

←みやぎDHサポートLINEに お友達登録お願いします★

*Web参加ご希望の場合のみご記入ください